

広げよう！優良実践の輪！

～ 令和3年度 優良実践校等の取組 ～



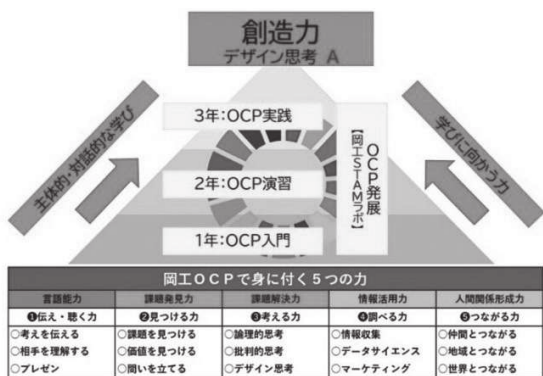
1 はじめに

本校は、機械・土木・化学工学・デザイン・建築・情報技術・電気の7科・24クラスに約940名の生徒が在籍する、県内で最も大きな工業高校です。

平成31年度から令和3年度までの3年間、岡山県教育委員会から「高等学校魅力化推進事業」の指定を受けました。研究テーマには、「STEAM教育による、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成」を掲げますが、「OCP (Okako Creative Project)」です。

2 取組の概要

連続した学びとなるよう、図のように1年生でOCP入門



OCPの概略と身に付く5つの力

(LHR)、2年生でOCP演習(総合的な探究の時間)、3年生でOCP実践(課題研究)を設定しました。また、工業の技術を融合した生徒の主體的で対話的な課外活動の場として、7つの専門科同好会・生徒会執行部・有志など学年学科を問わな

い縦横のつながりを持ったチーム【岡工STEAMラボ】を設置しました。

特に2年生の総合的な探究の時間で実施している「OCP演習」(年13時間)では、チームビルディングを体験的に学び、その学びを生かしてチームで課題を解決していくPBL(課題解決型学習)をベースに取り組んでいます。ここでは生徒が主體的で対話的な活動を実践していくことで、①伝え・聴く力②見つける力③考える力④調べる力⑤つながる力の醸成を図ります。先生方はティーチャーではなく、ファシリテーターとして関わるのが大切です。身に付けた力は、3年生の課題研究やその後の社会人として生きていくための糧となります。これら学びの発展として活動しているのが【岡工STEAMラボ】です。今年度は、第74回全国植樹祭に向けたカウントダウンボードのアイデア募集に取



岡工STEAMラボ 活動の様子

り組みました。学年学科を越えて集まったこのチームは、今後のさらなる活躍が期待されます。

3 おわりに

工業教育はSDGsの目標達成と直接関係しています。今後はOCPや日々の学習の中にSDGsの思考を柔軟に取り入れ、社会の第一線で活躍できる専門的職業人の育成に励んでいきたいと思えます。

(指導教諭 山本茂樹)